

年 月 日

五島市長 様

申請者 住 所  
氏 名 (※)

(※)本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

年度 五島市奨学金返還支援助成金（ばらかもん奨学助成金）交付申請書

年度において五島市奨学金返還支援助成金（ばらかもん奨学助成金）について、五島市奨学金返還支援助成金（ばらかもん奨学助成金） 円を交付されるよう五島市補助金等交付規則（平成16年五島市規則第44号）第4条の規定により、次の関係書類を添えて申請します。

#### 記

- 1 奨学金返還等計画書（様式第1号）
- 2 奨学金貸与機関が発行する奨学金の貸与総額及び返還計画を証する書類  
又は証明願（様式第2号）
- 3 奨学金の返還金額を証するもの（領収書又は通帳の写し）
- 4 住民票の写し
- 5 以前に市内に在住していたことを証する書類（Uターン者に限る。）
- 6 市税を滞納していないことを証する書類
- 7 就労証明書（様式第3号）又は就労報告書（様式第4号）

様式第1号（第6条関係）

奨学金返還等計画書

フリカゝナ 奨学生氏名	
生年月日	年 月 日
電話番号	自宅・携帯
奨学金名称	
奨学金貸与機関	五島市・県育英会・日本学生支援機構
奨学金貸与期間	年 月分から 年 月分まで
奨学金貸与総額	円
返還期間	年 月から 年 月まで
返還方法	月賦・半年賦・年賦
本年度奨学金返還額	年 月分～ 年 月分 円
助成金申請区分	初回・（ ）回目
交付申請額	円
類似制度利用の有無	有・無
	※有の場合 ・長崎県産業人材育成奨学金返済アシスト ・その他 ( )

※添付書類

- ・ 奨学金貸与機関が発行する奨学金の貸与総額及び返還計画を証する書類又は証明願（様式第2号）
- ・ 奨学金の返還金額を証するもの（領収書又は通帳の写し）
- ・ 住民票の写し
- ・ 以前に市内に在住していたことを証する書類（年間の奨学金の返還額が24万円を超えるUターン者に限る。）
- ・ 市税を滞納していないことを証する書類
- ・ 就労証明書（様式第3号）又は就労報告書（様式第4号）

様式第2号（第6条関係）

証 明 願

五島市奨学金返還支援助成金（ばらかもん奨学助成金）交付申請に使用するため、私の貴機関の奨学金の返還に関する下記事項について証明願います。

年 月 日

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ (※)

(※)本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

奨学生番号 ( )

学校名 ( )

記

貸与総額 ( ) 円	年 月 日現在
返還期間 年 月 ~ 年 月まで	
割賦方法 月賦・半年賦・年賦	割賦金 円 (初回 円)
現在の残額 ( ) 円	残回数 回
返還残額期間 年 月 ~ 年 月まで	

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

(貸与機関)

住 所 \_\_\_\_\_

機関名 \_\_\_\_\_

代表者 \_\_\_\_\_ (※)

(※)本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

※上記と同等の内容が記載されているものであれば本様式に代えることができる。

# 就 労 証 明 書

住 所	
氏 名	(生年月日)                      年    月    日
職 種	
雇用形態 就労期間	正規雇用・非正規雇用  年    月    日    ~                      年    月    日
備 考	

年    月    日

上記のとおり相違ないこと及び市内での就労の理由が企業等の人事異動、研修等でないことを証明します。

(事業所)

住 所 \_\_\_\_\_

事業所名 \_\_\_\_\_

代 表 \_\_\_\_\_ (※)

(※)本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号 \_\_\_\_\_

担当者 (                      )

# 就 労 報 告 書

職 種	自営業 ・ 漁業 ・ 農業 ・ その他 ( )
就労内容	【就労場所】※住所を記載し、店舗経営の場合は、店舗名を記載すること。 ----- -----
	【就労期間】 年 月 日 ～ 年 月 日  【具体的な就労内容】 ----- ----- ----- -----
備 考	

上記のとおり相違ないことを報告いたします。

年 月 日

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ (※)

(※)本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

注)

- ※1 申告書の写し等就労の事実を確認できる書類を添付してください。
- ※2 この報告書については、事実確認のため調査を行う場合があります。

暴力団等排除に関する誓約書

年 月 日

(宛名) 五島市長

住所 (所在)

商号又は名称

代表者職氏名

印

(生年月日

年

月

日)

私は、下記の事項について誓約いたします。

なお、下記の事項に該当となった場合には、速やかに届け出るとともに、指名停止等（契約の解除、許可の取消及び補助金等の不交付を含む。）、市が行う一切の措置について、異議申し立てを行いません。

記

- 1 自己又は自己の法人その他の団体の役員等（別紙役員等名簿に記載）は、次のいずれにも該当する者ではありません。
  - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 暴力団員により経営に実質的に支配若しくは関与を受けている者
  - (4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者の損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
  - (5) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している者
  - (6) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- 2 1に掲げるものを下請契約等（受託契約及び間接補助事業交付決定を含む。）の相手方にしません。
- 3 下請契約等（受託契約及び間接補助事業交付決定を含む。）の相手方が1に掲げる者であることを知ったときは、当該下請契約等（受託契約及び間接補助事業交付決定を含む。）を解除（又は取消）します。

